

## 南方占領地(海軍担当地区)のエンタイア

川原 啓一郎

海軍民政府正刷貼りエンタイアについては、2021年1月1日発行の「かごつま」279号に掲載されたところであるが、今回はマカッサルから差し立てられたものを紹介します。

消印は局名と「大日本帝国政府」のみの表示で日付が無いものとなっている。これは土屋理義氏によると防諜上の理由とされている。通送中の船舶が攻撃され、郵便物が奪われることで軍事上の秘密が敵国に知れるのを恐れたことからであろう。

切手は、正刷切手と無加刷の日本切手が貼られている。海軍担当地区での日本切手は1943年2月頃から使用されたが、消印に日付けが無いために使用年月日の特定はできないうえにその使用例も多くはない。

